芝浦工業大学×津田塾大学×香川大学　学生対流促進事業

「うまげな職人技を感じてみまいinしおのえ」

～ものづくり職人育成塾～

目的

職人育成塾において、日本のものづくり文化の礎となっている職人の技能や理念を習得するとともに、職人の育成について学ぶ。また、香川県内で実施されている瀬戸内国際芸術祭や、著名な建築家の建物に触れ自身の感性を磨き、さらに地方ならではの魅力を発見する。

職人育成塾とは

建設業関連における職人の高齢化、成り手不足に危機感を抱き、建設内装仕上げ9職種の職人育成を目指し2015年に設立し、2016年から厚生労働省「建設労働者緊急育成支援事業」を受託し、廃校となった旧塩江小学校跡地において年2回のペースで事業を展開している。

参加者

参加者は香川大学および都市圏大学の芝浦工業大学、津田塾大学の3大学で表1．のとおり39名の学生が参加した、学年の構成は1年生12名、2年生112名、3年生15名であった。グループワーク実施のため、参加者を学年や大学の偏りが出ないように8つのグループに分けた。

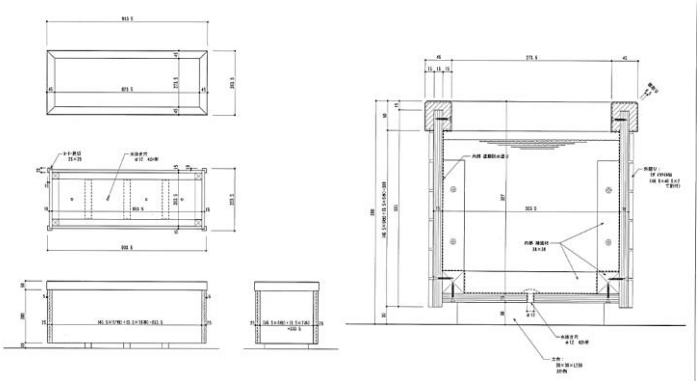
参加者	男	女	合計
香川大学	3	6	9
芝浦工業大学	15	14	29
津田塾大学		1	1
合計	18	21	39

日程概要

初日　8月7日（水）	
9:00	芝浦工業大学・津田塾大学　香川大学到着
10:30	屋島山頂フィールドワーク
13:30	香川県庁耐震改修工事現場視察
16:30	塩江町フィールドワーク
2日目　8月8日（木）	
9:30	入塾式
10:30	インプットトーク・アウトプットイメージ説明
13:00	使用工具の説明・練習 作品製作
18:00	職人育成塾関係者・地元住民とのウエルカム交流会
3日目　8月9日（金）	
9:00	作品製作
4日目　8月10日（土）	
9:00	作品製作
11:00	塩江美術館視察
13:00	製作物展示発表会　講評 製作物贈呈
18:00	小豆島・土庄町フィールドワーク
最終日　8月11日（日）	
9:00	瀬戸内国際芸術祭視察
20:00	帰路

製作物①～プランター～

職人育成塾の職人による指導の下、あらかじめ図面に起されたプランターの設計図通りに木材をグループごとに切り出し、釘やボンドを用い組み立て、側面を塗装で仕上げるグループと、左官作業およびタイル仕上げのグループに分かれそれぞれ事前に準備していたデザインに沿ってプランターを構成した。



製作物②～羽根型オブジェ作り～

職人育成塾の職人による指導の下、あらかじめ準備された羽根型の型枠に左官作業で下地を塗り、塗装で思い思いの色を塗り、写真映えを狙ったオブジェを製作した。

学生の声

職人技のすばらしさを再確認でき、今後IT化が進んだとしても職人の技術は必要とされ、むしろその価値は高まっていくのではないかという考え方に変わった。（芝浦工業大学3年）

うまげなかがわ感じてみまい！
うどん県住みます学生プロジェクト